

# HSK

# どうじん

第 126 号

昭和48年1月13日 第3種郵便物認可  
H. S. K通巻447号

発行日 平成21年6月10日(毎月10日発行)

編集 北海道腎臓病患者連絡協議会  
札幌市北区北17条西2丁目2番38-101

発行 北海道身体障害者団体定期刊行物協会  
札幌市西区八軒8条東5丁目4-18  
細川 久美子

平成21年 初夏号

第32回道腎協定期総会開催

● 新型インフルエンザ対策について

● 臓器移植法改正案A案 衆議院で採択

七転び  
八起き  
ちがうとき  
ひと休み



マインドアート

作者：須藤 正剛 氏

北海道腎臓病患者連絡協議会

# 第32回道腎協定期総会開催

第32回道腎協定期総会が、平成21年5月31日(旧)札幌市のKKRホテル札幌に於いて、来賓6名、全道各地より会員・家族等98名の参加で盛大に開催されました。



会長 氏  
掛札 聖

をとつたうえで開催することになりました。  
総会は午前10時より小平運営委員(旭川)が司会者となり進行されました。

今総会の開催にあたっては、直前の(社)全腎協全国大会が新型インフルエンザの影響で中止となり、又、全腎協から総会等の開催について検討をするように通知がありました。いくつかの県腎協が総会中止を決定したとの情報から検討を重ね、手指消毒剤の設置・マスクの配布等の処置

司会者による開会の挨拶の後、亡くなられた先輩や仲間の方々のご冥福を祈り黙祷を捧げました。続いての会長挨拶は、川村会長が体調不良の為欠席となり、掛札会長代行(釧路)から挨拶がありました。

## 掛札会長代行ご挨拶

『定期総会に参加の皆様おはようございます。来賓の皆様には、ご多忙のところ出席いただきましてありがとうございます。本来であれば、川村会長がご挨拶をするところですが、今だ体調が回復していません。私の方から一言ご挨拶申し上げます。』

北海道議会議員 自由民主党  
清水誠一 氏

平成20年度も道腎協の各種行事、

運動に会員の皆様や各地域腎友会の方々のご協力を得ながら活動をしてまいりました。この場をお借りしましてお礼申し上げます。

私達の会は、透析患者・腎臓病患者の命と暮らしを守っていくことが目標だと私は思っております。その第一の目標である、命を守るための人工透析を『いつでも、どこでも、だれでも』が受けられることを大目標として、昭和52年に全腎協が結成され、その一年後にその目標を達成することができましたが、その後平成16年以降「北海道重度心身障害者医療費助成制度」や国の「障害者自立支援医療(更生医療)」等の改悪があり、徐々に昭和52年当時の医療情勢へと戻りつつあるのではないかと危惧されます。このような状況の中で私達はもう一度原点に立ち戻って見る必要があるのではないかと考えます。それには、まず、近年減少しつつある組織率を上げ、透析患者の代表として全国の仲間と、国や北海道に対して患者団体として発言要望していける団体でなければならぬと考えております。組織率の向上は一長一短ではなしえないと思います。特に近年は高齢者の透析患者が多く、

## 目次 Contents

第32回道腎協定期総会開催	2	各地のたより	14
表紙の写真	6	留萌、苫小牧、十勝、若見沢、三笠、札幌	
全腎協 電話相談	6	透析用語ひとく解説 その2 ヘパリンなどについて	16
第38回国会請願報告	7	退任のごあいさつ	17
第66回 (社)全腎協 北海道ブロック会議報告	8	副会長 山口 信子 (苫小牧)	
地域腎友会 事務局長のコーナー	11	キノヒのコーナー	18
高田 光一 (紋別)		在宅血液透析 (HHD) 体験記	
新型インフルエンザ対策について	12	青年部副部長 柳瀬 英樹 (旭川)	
スタッフからの声「明るい未来」	13	学習コーナー 飲み物のカリウム、リン	19
医療法人(社)江夏泌尿器科医院 (苫小牧)		道腎協4グループ“どうじん”新編集委員紹介	20
臨床工学技士 大越 秀勝		新しい高リン血症治療剤(炭酸ランタン)について	21
(財)北海道腎バンクに資金をお届けしました	13	青年部部長 梅原 孝之 (旭川)	
		事務局通信	21



北海道臨床工学技士会 会長  
室橋高男 氏



北海道難病連 代表幹事  
高田泰一 氏



北海道議会議員 共産党  
花岡ユリ子氏代理  
小田一郎 氏



北海道議会議員 公明党  
佐藤英道 氏



北海道議会議員 民主党  
佐野法充 氏

なかなか話をする暇もなく、又、付添いの家族との面談もままならない状況であります。

今後は通院している医療機関の先生やスタッフの方を通して私達の活動が伝えられるように、先生方の組織である透析医会や透析療法学会等に対して協力を要請していきたいと考えております。一般会員の皆様も、地域腎友会及び道腎協の役員も同じ透析治療を受けている患者同士です。一人ひとりの方が、後退しつつある医療に対して一緒に活動をしていただきたいと考えております。

最後になりましたが、本日ご出席いただきました来賓の皆様方には、今後とも各地域腎友会及び道腎協に対して更なるご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。総会の挨拶と致します。本日はどうもありがとうございました。』

会長代行の挨拶に引き続き、来賓の紹介が行われ、自民党道連副会長・



司会・運営委員  
小平敬明 氏



事務局長  
菖木芳三 氏



計 司  
三上留美子 氏

- 北海道地方議連会長 清水誠一氏
- 民主党北海道幹事長 佐野法充氏
- 公明党北海道本部幹事長 佐藤英道氏
- 日本共産党道議団団長 花岡ユリ子氏（代理 小田一郎氏）、（社）北海道臨床工学技士会会長 室橋高男氏、（財）北海道難病連代表理事 高田泰一氏の6名の皆様から祝辞をいただきました。道議の各先生からは、
- 道内における腎移植体制の整備
- 政府管掌保険証裏面への臓器提供意思表示欄の導入
- 医療・福祉・介護制度については基本的に応能負担を原則に
- 地域医療の確保等について努めてまいります

などのお話がありました。

次に、土田祐子氏（岩見沢）より、北海道知事高橋はるみ様他、多数の祝電・メッセージが披露されました。ここで来賓の皆様はご退席となり、会場から大きな拍手で見送りました。その後、議長団に近江谷守幹事（旭川）、坂孝光幹事（札幌）の2名が選出され議事に入りました。菖木芳三事務局長（札幌）より平成20年度活動報告、三上留美子会計（札幌）より平成20年度決算報告、福原真理子会計監査役（札幌）より平成20年度会計監査報告があり3件一括で承認されました。

続いて掛札会長代行より平成21年度活動方針（案）、三上留美子会計より平成21年度予算（案）が提案され、質疑応答のうえ承認されました。続いて、水島裕運営委員（室蘭）より平成21・22年度役員（案）が提案され、指名された役員はその場で起立し、会場参加者に紹介され承認されました。引き続き新役員を代表して掛札会長より「ただいま承認されました役員で道腎協を運営していくわけですが、今後4グループで活動しますが各グループ毎に副会長1名の4名、運営委員2名の8名で目標は会員率のアップです。皆様の協



腎臓移  
新副会長  
氏  
佐々木保子

力を得て、目標達成に向け運営して  
いきます。」との挨拶がありました。  
続いて小笠原和枝幹事（とちち）か  
らスローガン（案）が、吉野美津留  
運営委員（石見沢）から総会宣言（案）  
が提案され拍手で承認されました。  
続いて永年にわたり道腎協役員と  
して道腎協組織の基礎を築かれ、昨  
年ご逝去されました堀井和彦元会長  
と柳沼正一副会長のおふた方と役員



医療講演の隈博政先生

改選にあたり3期6年以上任を務め  
られた川村隆志会長、山口信子副会  
長、大澤則夫運営委員、小笠原和枝  
幹事への感謝状贈呈が行われ、最初  
に堀井元会長・柳沼副会長おふた方  
の奥様が壇上が上がられ、掛札会長  
より感謝状と記念品が手渡されまし  
た。おふた方を代表して、堀井元会  
長の奥様からこれまでに寄せられた  
皆様からのご厚情に感謝の言葉と体  
調が本当に悪くなってもなお道腎協  
に傾けた情熱と堀井様に寄せられる  
奥様の想いあふれるご挨拶があり、  
多くの参加者に深い感動を与えました。

引き続き、川村隆志氏（代理）川  
村百合江氏）、山口信子氏、大澤則



交流会の様子

夫氏、小笠原和枝氏が登壇され、掛  
札会長より感謝状と記念品が手渡さ  
れた後、記念写真を撮り終了しまし  
た。  
最後に、佐々木保子副会長（オホー  
ツク）から参加者に対する感謝の言  
葉と閉会の挨拶で無事総会は終了し  
ました。

午後1時から、日本透析医会副  
会長 医療法人「くま腎クリニック」  
院長隈博政先生を講師に招き、「災  
害時における透析医療提供体制」福  
岡県西方沖地震と情報伝達」を演題  
に医療講演会が行われました。

最初に北海道周辺における地震の  
発生状況、地震とは「いつでも・ど  
こでも」発生しうるものであること、



交流会の様子

そのためにはどのような体制を構築  
すべきか等について講演いただきま  
した。

詳しくは「どうじん」次号（第  
127号）に掲載予定です。

前日（30日）は、総会にむけて午  
後5時からブロック会議を開催し、  
総会運営要領と各役員の役割分担等  
について打合せを行いました。

午後6時から7時まで全体交流会  
を行い、夕食をとりながら各テー  
ブルでの交流を楽しみました。

午後7時から9時まで、4グ  
ループ毎に別室に移動し、今後の各  
グループでの活動方針や会員拡大な  
どについて話し合いました。

この中でグループ内地域腎友会の  
行事予定について交換し、できると  
ころから相互に参加しあう、役員に  
よる意見交換会を行い、互いに他腎  
友会の活動等を取り入れて会活動を  
活性化し会員拡大に取り組みで行く  
ことを確認しました。

### 祝電・メッセージ

北海道知事 高橋 はるみ 様  
北海道議会フロンティア議員会

会長 久保 雅 司 様

感謝状を贈呈された方々

故堀井 和彦 様

昭和62年〜63年まで会計、昭和63年〜平成5年・平成17年〜18年まで事務局長、平成6年〜10年まで運営委員、平成12年・平成15年〜16年まで副会長、平成14年には会長、その他全腎協派遣役員、(財)道難病連派遣役員として、ご活躍されました。

川村 隆志 様

昭和63年〜平成元年まで運営委員、平成2年は会計、平成3年〜5年まで事務局次長、平成6年〜8年まで事務局長、平成13年〜14年まで副会長、平成15年〜20年まで会長、その他全腎協派遣役員、(財)道難病連派遣役員として、ご活躍されました。

大澤 則夫 様

平成15年〜20年まで運営委員としてご活躍されました。

小笠原 和枝 様

平成15年〜20年まで幹事としてご活躍されました。

故柳沼 正一 様

平成2年〜6年まで幹事、平成7年〜16年まで運営委員、平成17年〜20年まで副会長、その他(財)道難病連

山口 信子 様

平成9年〜10年まで幹事、平成11年〜12年まで運営委員、平成13年〜20年まで副会長としてご活躍されま

今までの皆様のご苦勞に感謝を込め表彰させていただきました。ありがとうございます。



堀井和彦様・奥様 瑞代様



柳沼正一様・奥様 秀子様



左から、川村隆志様代理百合江様、山口信子様、大澤則夫様、小笠原和枝様

北海道透析医会  
会長 大平 整 爾 先生

北海道透析療法学会  
会長 久木田 和 丘 先生

札幌市透析医会

会長 戸 澤 修 平 先生

財団法人 北海道腎臓バンク

理事長 横 内 龍 三 様

北海道移植者協議会

会長 松 浦 信 博 様

財団法人 全国腎臓病協議会

会長 宮 本 高 宏 様

〈県腎協〉

岩手県、秋田県、山形県、福島県、

茨城県、栃木県、埼玉県、東京都、

千葉県、神奈川県、山梨県、長野県、

新潟県、富山県、福井県、石川県、

岐阜県、静岡県、愛知県、滋賀県、

京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、

和歌山県、鳥取県、島根県、岡山県、

広島県、山口県、徳島県、香川県、

愛媛県、高知県、佐賀県、長崎県、

熊本県、宮崎県

〈展示にご協力頂いたメーカー〉

エルピ ス 様

ユアーハイマート 様

株 ハ ッ ソ ー 様

皆様に心より感謝申し上げます。

# 総会参加委員の「感想・意見」(メンバーより)

・ 会員の減少は残念なことです。透析が始った時に、自動的に説明し会員を募集する様なシステムにしていった方がいいでしょうか？もちろん、希望者の場合ですが。私は1年位して会の事を知りました。札幌での会合は始めてです。釧路のときには出席していました。

・ 透析約2年です。透析室スタッフとして働いています。会員数をなんとか増やしたいと考えています。私としては医療側の気持ちも患者側の気持ちも両方がわかりません。難しい問題があると思います。が、両者の協力ができて、会員増加に努めるために、何か良い方法はないかと考えています。

・ 今後も、総会や勉強会など、患者会の人達に会える場に参加したい。

・ 総会の事業報告を拝聴し、我々患者のために数多くの事業を推進しておられる事に感謝し、積極的に参加し協力する所存であります。

・ 腎臓病の勉強会を開いてはどうでしょうか？患者さん+医者+看護師+工学技士を混えて、合併症・

薬・透析技術など、題材は色々あると思います。たとえば、薬の「レグパラ」について、どのような副作用があるか、患者は知らされていない！

・ 私の病院は会員加入の依頼に非協力的です。病院の理解を得るために腎友会幹部のPRをお願いしたい。

・ 組織拡大について、意見を述べさせていたいただきました。

・ 執行部の日常の尽力に敬意を表します。

課題の会員減問題への対応策はいよいよ緊急度を増しています。サブプライムバブル崩壊と世界規模の経済不況で、我国の「小さな政府」構想下、医療費削減→透析医療内容の切り下げは、目前の現実となっております。患者団体の運動の質・量の増量が絶対に必要不可欠です。ここまで未加入の透析者の現実を見る時、今、総会の「立派」な方針の「言葉」が末端に伝わり、理解される環境とはかなり距離があります。透析治療の足場が、実は相当に脆くて、将来への

危惧が増大の現実を、「やさしい言葉」で、未加入者にも届ける算段をして下さい。

・ 総会に出席して、「あら、元気!!」「なぜ!!」これが、私の一番の印象です。透析という重い重い病気の人の集まりなのかと、ビックリしました。体は病気であっても「心」は病んではいないと思います。私も今日から、心の元気で歩んで行く事を目標として、明るい人生を過ごしたいと心から願って生きて行きます。ありがとうございます。腎友会の皆様へ。

## 表紙の写真

### マインドアート

作者 須藤 正剛氏  
(旭川・会員ご家族)

須藤さんが、ご入院中のため、次号にコメントをいたさきたいと思えます。

コーヒーの香りが表紙から漂ってくるようなステキな絵と文ですね。

皆さん、次号も須藤さんのマインドアートを楽しみにして下さい。

(社)全腎協では腎臓病患者のための(無料)電話相談をしています!

☎0120-08-8393 FAX:03(5395)2831 E-mail:soudan@zjk.or.jp

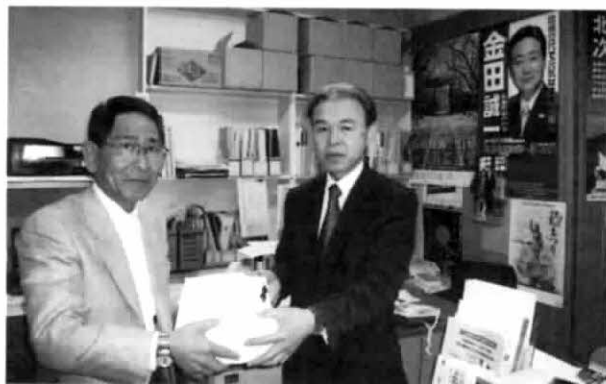
◆事前に日時をご予約下さい。どなたでも相談できます。

◆生活・福祉 (1回の相談は30分)  
担当: 医療ソーシャルワーカー  
7月 9日(木)・24日(金)  
8月 13日(木)・28日(金)  
9月 10日(木)・25日(金)

◆栄養・食事 (1回の相談は30分)  
担当: 管理栄養士  
7月2日(木)・17日(金)  
8月6日(金)・21日(木)  
9月3日(木)・18日(金)

# 第38次国会請願報告

筒井 紀昭 (道南)



金田衆議員の秘書の方と筒井道腎協代表

3月25日(水)、修学旅行以来、40数年ぶりの東京です。透析後は血圧が低くなるのが常であって、そのような状態での不安と期待でした。函館から飛行機で羽田より京急蒲田線↓京浜東北線↓有楽町から有楽町線で永田町まで1時間の心細い一人旅でしたが、無事につきました。

翌日26日(木)は、9時に三上全腎協理事と合流し、衆議院第二議員会館へ着きました。午前10時20分より衆議院第二議員会館第一会議室に於いて、全腎協38次国会請願行動が開催され、道腎協を代表して2名(三上全腎協理事・札幌・筒井紀昭(道南))が出席致しました。

国会請願集会の開会に際して油井全腎協会長から歓迎の挨拶があり、請願署名数が105万4千人を越えたことに対するお礼と、百年に一度の世界的金融危機とか経済不況とか言われており障害者の雇用も余儀なくされるのでは、と心配される趣旨の説明がありました。

その後、国会議員51名、秘書62名の方々が次々と駆けつけ挨拶を頂きました。そこで、私は衆議院議員の方々と普段からの地元での面識を大切にして行かなければならない事を強く感じました。

午後から北海道選出の衆参両議員会館を巡回し、第二議員会館には、飯島先生(自民党)、丸谷先生(公明党)、金田先生(民主党)を廻りましたが不在中でした。

隣の棟の第一議員会館では、鉢呂先生(民主党)、三井先生(民主党)も不在中のため、それぞれ秘書の方に請願署名簿をお渡しし趣旨の説明をしました。最後に訪問した三井先生の政策秘書の長南幸子氏には、多忙な時間をさい



三井衆議員の秘書長南幸子氏と三上理事

て国会議事堂などを案内して頂きました。(それも三上全腎協理事の以前の知人であったからこそ)

最後に今回の国会請願活動に参加する機会を得て思いもかけぬ経験をさせて頂き、46都道府県の患者会組織強化の必要性和、団結力、そして会員の数が政治を動かす大きな原動力であることを身をもって体験できました。

今回の貴重な経験を生かし、腎友会活動に努力させて頂きたいと思っています。

## 臓器移植法改正案A案 衆議院6/18(木)採択される

今国会にA、D案が提出され、A案(法的に脳死は「人の死」と位置づけ、0歳からも提供可能)が過半数(賛成263)を越え採択。道腎協では各地域腎友会役員の方々に急遽お願いし、地元選出国会議員の方々にA案賛成を要望しました。しかし、参議院審議中に衆議院が解散になると廃案に。

# 北海道ブロック会議報告



地域腎友会の4グループ活動により連帯感を増して活動を活性化していきますましよう。」との開会の挨拶に始まり、逝去された仲間の冥福を祈り黙祷を捧げました。

掛札会長代行から「2日間にわたる会議は透析患者にはきついかもしれませんが、積極的な発言をお願い

します。後期高齢者医療制度も一部改正の話がでています。保険料負担の一部軽減処置の話もでておりますが決定されてはいません。決まれば機関誌等でお知らせします。腎移植については、昨年度内では18件ありま

平成21年4月18日(土)・19日(日)札幌市のKKRホテル札幌に於いて、第66回(社)全国腎臓病協議会北海道ブロック会議が役員等27名の出席と、全腎協北海道ブロック担当三上理事の出席を得て開催しました。山口副会長の「厳しい経済情勢下で後期高齢者医療制度による負担増などにより、会員退会者がみられ新会員加入も難しくなっています。そんな中、

した。臓器移植法の改正についても15歳以下のお子さんについて論議されておりますが、宗教上の問題もあり進んでおりません。また、介護保険についても改正されました。当初、要介護1の透析患者の多くが要支援1へ移行されるのではないかと懸念されましたが、最近の報道では2年間位は現状維持されるようです。さて、会員数についてですが、平成20

年末には4,000名を割り、会員率も30%を下回ってしまいました。

もちろん各腎友会でも一生懸命取り組んでいたと思いますが、この様な結果です。そこで道腎協として、地域腎友会に4グループとして活動していただき、この活動の中で他腎友会の良い点を参考にされて会員拡大にとつなげていただきたいと思えます。これから明日12時まで活発な議論をお願いします。」との挨拶がありました。

続いて、全腎協三上理事より「4月に行われた通常理事会報告を中心にご話します。機関誌をよく読んでください。全腎協の活動が詳しく書かれています。ぜひぜひ読んでください。5月号から44ページになります。組織対策委員会では組織拡大用パンフレットを作成し、近く配布されます。未加入病院に協力依頼の文書を送る為の調査を行いますので協力願います。又、7ブロックからの推薦者に感謝状が出されます。このように全腎協を挙げて会員拡大に取り組みしていきますので皆様もより一層協力をお願いします。」との挨拶がありました。

その後、山谷運営委員(道南)を

議長に選出し、議題に入りました。

## 議題

(1) 地域患者会活動報告

(旭川)

○「腎移植って何だろう」医療講演会開催

○合同レクリエーション実施(層雲峡ホテル大雪)

○旭川市障害者スポーツ記録大会ポッチャに参加(署名活動の実施)

○きよくじん文化祭開催

○役員新年交流会実施(りっか亭)

○道腎協道北グループ会議開催

(岩見沢)

○「透析液について」医療講演会開催

○新年会実施(美唄ゆーりん館ビバの湯)

(浦河)

○腎キャンペーン実施

(江別)

○秋の親睦会実施(ニセコ紅葉見物、甘露の森)

○役員会・忘年会実施

○道腎協道央グループ活動準備会出席



〈オホーツク〉

- 道東地区学習交流会の開催
- 2008年度診療報酬改定調査配布

○新年交流会（ホテル網走湖荘）

〈北見〉

- 健康まつりに難病連北見支部と共同参加
- カレンダリーサイクル市参加
- 交通費助成について北見市に要望書提出

〈釧路〉

- 釧路健康まつり参加（ドナーカード配布、署名活動実施）
- 臨時総会開催（釧路市障害学習センター）
- 年賀状・しめ縄飾り販売の取組
- 新年会実施（釧路東急イン）
- 道東腎移植セミナー開催（釧路プリンスホテル）

〈札幌〉

- 「障がい者交通費助成」について上田札幌市長と直接懇談
- 新年会実施
- 親睦ボウリング大会開催（サツポロテイセンボウル）

〈伊達〉

- 道南地区グループ化会議参加
- 役員改選について役員会開催

〈道南〉

- 腎キャンペーン実施（函館市健康まつり協賛）
- 「透析患者の血液検査データの見方」医療講演会開催
- 新年会実施（KKRはこたてホテル湯の川）

○道南グループ化会議参加（とちかち）

- しめ縄飾り活動の取組
- 忘年会実施（プラザ緑風）
- 帯広市との懇談会
- 腎移植を学ぶ会、キドニー会との打合せ

〈苫小牧〉

- 医療研修会開催
- 市役所に臓器移植推進の為にレビの設置を市長・副支部長に要望
- 新規会員増強月間運動の展開

〈深川〉

- 新年会実施
- 「高リン血症とは言わせない」医療講演会開催
- しめ縄飾りの取組
- 道南グループ化会議開催

〈留萌〉

- 留萌市ふれあい広場参加（フ

リーマーケット、署名活動実施）

- 会員に「紅白もち」配る
- 道北グループ化会議参加
- 役員会及び新年会実施

〈稚内〉

- 腎移植者懇談会（キドニー会と共催）
- 難病連合同クリスマスパーティー開催
- 新年会実施
- 道北グループ化会議参加
- 新年会実施（川湯温泉ホテルプラザ）
- 臨時役員会開催（道腎協役員選出について）

〈士別〉

- 道北グループ化会議参加
- 新年会実施

〈名寄〉

- 忘年会実施
- 道北グループ化会議参加

〈三笠〉

- 日帰り旅行（鶴川町）
- 道央グループ化準備会参加
- 岩見沢市立・岩見沢クリニックとの懇親会
- 病院広域問題について病院局長と会談

道腎協



(2) 第38回(社)全腎協通常総会報告

小平正会員（旭川）より、富山大会基調報告に対する修正案、役員改選（油井会長の退任、宮本副会長の会長就任）等について報告がされました。

(3) 第38次(社)全腎協国会請願報告

荏木事務局長より「平成21年3月26日(木)国会議員会館に於いて、北海道から筒井紀昭氏（道南）の参加により請願署名47、482筆が提出請願されました。」と、報告がされました。

(4) 第32回道腎協定期総会議案につ

いて

① 平成20年度活動報告

荻木事務局長より、資料に沿って説明、報告がありました。

道腎協青年活動に対する道腎協の費用負担について提案がありました。今後運営委員会にて検討することとしました。

② 平成20年度決算報告

三上会計より、資料に沿って説明、報告がありました。

支出の部、科目「全国会負担金」について、科目名が適切ではないとの指摘があり、全腎協等に確認し後日回答することとしました。

③ 平成20年度会計監査報告

福原会計監査役より、適正に行われているとの報告後、会計業務担当者に対しねぎらいの言葉がありました。

※ 以上、報告3項目は拍手により承認されました。

④ 平成21年度活動方針(案)

掛札会長代行より、資料に沿って説明がありました。

この中で特に強調されたことは「道腎協の会員が4,000

名を切る現状に強い危機感を持って会員拡大に努めて欲しい。そのためにも地域腎友会4

グループの活動を通じて、各地域腎友会のさらなる活動の活性化を図って欲しい。」との要望がありました。

⑤ 平成21年度予算(案)

三上会計より、資料に沿って詳細な説明がありました。

⑥ 平成21・22年度役員(案)

荻木事務局長より、資料により提案。

⑦ スローガン(案)

水島運営委員(室蘭)より、資料により提案。

⑧ 総会宣言(案)

庄野運営委員(札幌)より、資料により提案。

※ 以上、報告5提案は一括承認されました。

(5) 地域腎友会グループ活動について

① 第32回道腎協定期総会前日の

午後7時から午後9時の間に、グループ会議・交流の場を設けるので、各地域腎友会は年度主要行事を持ち寄り、近隣腎友会

でできるところから活動を始めるよう協議して欲しい。

② 地域腎友会グループ活動に対する道腎協の助成金支払い基準を明確化する為に『地域腎友会活動助成金規定』を改正し、2

項に「地域腎友会グループ活動への助成」を新たに設ける改正案を提案し承認されました。

(6) その他

① 社全腎協全国大会in愛知について

庄野運営委員(札幌)が参加します。

(※5月18日現在、全国大会は新型インフルエンザの関西圏の拡がりの為、中止になりました。)

② 慢性腎臓病(CKD)旭川シンポジウムについて

平成21年9月6日(日)午後1時から旭川市旭川大雪クリスタルホールで開催します。

③ 第32回道腎協定期総会・医療講演会・ブロック会議(総会打ち合わせ)・交流会について

平成21年5月30日(土)・31日(日) KKRホテル札幌にて

④ 『透析施設における新型インフルエンザ対策ガイドライン』

について

日本透析医会・日本透析医学会合同の対策会議を開いて策定したものです。

なお、総会医療講演会講師の隈先生は、この会議の委員です。講演会当日は、ガイドラインについての質問にも応対していただきます。

⑤ 平成21年度第2回(通常第67回)社全腎協北海道ブロック会議について

平成21年10月10日(土)・11日(日)帯広市に於いて、開催を予定。

⑥ 腎移植提供者拡大街頭キャンペーン用「のぼり」「ゼッケン」について

制作することとし、腎友会と道腎協との負担割合については6月の運営委員会にて検討することとしました。

⑦ 機関誌「どうじん」配布手当てについて

細部交付基準を6月の運営委員会にて検討することとしました。

以上で議事を終え、大澤運営委員(とがち)の閉会の挨拶で無事終了しました。

# 紋

別地方腎友会事務局長

高田 光一



『高田さんのむよ…茂の後の事務局やってくれないかな・あと誰もたのめる人いないんで…』平成16年7月末、この一本の電話が私が紋別地方腎友会の事務局をやることになったすべてのきっかけでした。

電話の相手は一週間前に亡くなつたばかりの紋別地方腎友会の当時の事務局長、井上茂さんのお兄さんでした。正直な感想は、えらいことになったぞ…簡単に引き受けたら大変なことになるのでは…という否定的なものでした。

当時の私は仕事である臨床検査技師の仕事に忙殺されていた上に、腎友会のような集まり自体がどちらか

といえば苦手で、腎友会事務局のよ  
うな仕事など自分にできるわけがな  
いと思つたのです。

ただ当時在宅酸素療法をしていた私の父が言つた『井上さんのような人がいなくなると本当に大変なんだよ。』という言葉と、具合が悪くなつた井上さんのそばでいつも涙を流していた、80歳を過ぎたお母さん井上幸さんの姿に、いろいろ考えた上決心し、何もできないかもしれないけどとにかくやってみようと思ひ、道腎協さんの方へメールで緊急避難的にやらせていただく旨連絡させていただきました。平成16年8月6日に他界いたしました。

実際はじめてみると想像以上にたいへんで、お恥ずかしい話ですが会員さんの数や連絡担当者の名前さえわからず、何度も井上さんの家へ駆け込み、井上さんのお兄さんと関係書類等を探しまくつたのも一度や二度ではなく、今となつてはそれも少し懐かしい思い出です。

何よりも困つたのは会長がいないため（諸事情により前年に腎友会を退会）相談できる相手がいないことと、役員不足のため最低限度のことは行うだけでもその仕事の量は膨大なものとなつてしまつたことです。

平日は自分の仕事をこなし休日に腎友会の仕事をこなす。このような形で進めていったのですが、やはり慣れない点もあり度々いきづまり、愚痴を道腎協さんの方へこぼしたこともあります。

その当時、川村会長からメールでいただいた「けつして無理はしないで下さい。自分の体調を最優先に考えてください。」の言葉にずいぶん救われました。

あれからもう5年がたち、今思えば本当にいろいろなことがありました。

なかでも昨年勃発した紋別道立病院透析室閉鎖問題は本当にびっくりしました。患者さんの力になつてあげたくても、どうしていいかさえわ

からず苦慮しましたが、道腎協の草木事務局長さんや会員のみなさんのお力添えのおかげでなんとか透析室再開になったのは本当によかつたと思つています。

いま私の思いは、腎友会事務局として最低限度のことしかやつてこれなかつた私に協力してくれている紋別地方腎友会の会員の皆様に対する感謝です。これがなくては今の当腎友会はなかつたと思います。

そして私の家族の協力、本当に助けられました。

しかし私自身も今年透析生活27年目をむかえ、かなり身体的にもあちこちに障害がでてきて限界がみえてきました。私が動けなくなる前に、適任の方に是非引きついでいただき、もつと会をいい形にもつていただけたらなあと思つています。そのためには協力を惜しみません。

それが今の私の一番の希望です。



# 新型コロナウイルス(新型インフルエンザ)対策について

メキシコを発生源として、世界中にブタインフルエンザ(A型インフルエンザH1N1)が流行し始めています。

日本でも兵庫県・大阪府で高校生を中心に二次感染とみられる患者が多数発症しています。今回の新型インフルエンザは、当初心配されたほど毒性は強くなく、致死率も季節性のインフルエンザよりやや多いくらいとみられています。しかしながら、私たち透析患者など慢性疾患を抱える患者には重い症状悪化を引き起す恐れがあると言われています。

では、私たち透析患者はどのように対応したら良いのかを、日本透析医学会・日本透析医学会共同策定『透析施設における新型コロナウイルス対策ガイドライン』、国立感染症研究所『ブタインフルエンザに関するQ&A』を基に関係事項をまとめました。

症状ですが、高熱・咳・喉の痛み・体の痛み・頭痛・悪寒・体のだるさ等があり、人により下痢・嘔吐を訴えることもあります。

感染については、感染者の咳やくしゃみ等の飛沫とともに放出されたウイルスを吸い込んだり、ウイルスが付着したドアノブや机などに触った手で口や鼻などに触ったりすることにより感染します。

感染した人は症状が出る1日前から病気になるまで7日まで他人に感染させることがあります。

予防法は、新型インフルエンザであっても、一般のインフルエンザと同じです。日頃から次の点に気をつけましょう。

1. 外出後は、うがいや手洗いをします。

手洗いは流水で石鹸をつけ、指と指の間、手の平・甲、手首までしっかりと洗う。

2. マスクを着用する。

外出する際は努めて着用する。マスクは、口・鼻をしっかりと覆い、

外出時には面体に触れることなく固定ひもを持って取り外す。

3. できるだけ人混みや繁華街への不要不急な外出を控える。

4. 十分な休養をとり体力や抵抗力を高める。

5. 日頃からバランスのよい栄養をとる。

6. 部屋の乾燥に気を付け、適度な湿度(50%〜60%)を保つ。

以上の予防法は、道が新型インフルエンザ対策として定めたものです。

私たち透析患者は、比較的限制られた空間で多数の患者がベッドを並べ、長時間一緒に過ごすわけですから、日頃から咳エチケットを守りましょう。

1. 咳やくしゃみの際はティッシュ等で口や鼻を覆い他人から顔をそらす。

2. 使ったティッシュは直ちにゴミ箱に捨てる。

3. 咳やくしゃみ等の症状のある人は必ずマスクをつける。

4. 咳やくしゃみをおさえた手、鼻をかんだ手は直ちに洗う。

透析室で快適な透析を受けられるように、日常的に励行することがイ

ンフルエンザ感染防止にもつながります。万一、本人又は家族等が発症又は濃厚接触者となった場合には、通院することなく、直ちに通院先の施設に電話をして医師の指示を受けましょう。インフルエンザは、発症1日前から他人に感染させます。自分が発症していなくても、必ず医師に連絡することが大切です。

透析患者のインフルエンザ発症時の透析体制につきましては、発生段階を第1段階から第4段階までに区分し各段階に応じた体制が計画整備されつつあります。(5月22日現在)いたずらに不安、心配することなく、こんな時こそ十分な透析を受け、十分な睡眠をとり、体力気力を維持していきましょう。

道腎協では、昨年12月3日道健康推進課に新型コロナウイルス対策における透析患者への対応について確認をした以後、感染症指定医療機関での透析機能の付与を働きかけるとともに必要な情報収集等に努めてきました。

今後も事態に対応した施策を道に対して要望するなど最大限の関心を注いでまいります。

「明るい未来」



医療法人社団江夏泌尿器科医院 臨床工学技士 大越 秀勝

先この仕事を続けていけるのか不安でいっぱいでした。諸先輩方に色々なことを相談し教わり、勉強会など参加し少しずつ職場に溶け込むことができるようになりました。

それから3年後に透析療法合同専門委員会が認定する透析技術認定士を取得するのですが、当時透析室でいつも片手に本を持ち仕事をしていくことを思い出します。

1987年、臨床工学技士法が成立し翌年に第1回目の国家試験が実施されました。医療現場に明るい将来展望となったのです。

しかしその反面、責任の重さはこれまでのもとは明らかに違うものでした。その中のひとつが「穿刺」という行為でした。

針を刺し始めの頃は失敗ばかりして患者様に不安を与えてしまい、どこかに隠れてしまいたい気持ちになったこともありましたが、でも患者様から「大丈夫だからもう一回刺しなさい。」と、言われると私も「よい、がんばろう。」と、心の中では申し訳ない気持ちと、感謝でいっぱいになりました。(今でもたまにあ

ります・・・この場を借りてごめんなさい)このように患者様から教えられることが本当にたくさんあり、いつも真剣に向き合い接しています。私は患者様との信頼関係はもちろん、スタッフ同士もお互いに信頼し全員が統一した見解でなければならぬと思います。

当院では透析室日報があり、透析室の動向・トラブル・申し送り・連絡事項などを書き込み、全員で確認しています。失敗してしまったときは「ミス・ヒヤリ・ハット」で検討、反省し今後の対策を立てています。

このように透析装置の安全管理というところで、臨床工学技士が担っているのです。厳しい経済状況でさまざまな環境と透析条件が混在する中で、医療費の削減が患者様や医療機関に大きな負担となつてのしかかつてきています。しかし、医療現場ではいろいろな工夫をしながら今を乗りきるために最先端の医療技術を駆使しています。これからも生命維持管理装置をさらに安全、安心の治療として受けられ続ける明るい将来を期待しています。

（助）北海道腎バンクに募金をお届けしました



腎バンク藤森事務局長(右)と 菅木事務局長

3月31日(木)、菅木事務局長が北海道腎バンクを訪れ、藤森事務局長に31,403円(平成20年度分)の募金をお渡ししました。募金箱の設置をお願いした病院・施設の皆様、ご協力ありがとうございました。

北海道腎バンクは、平成9年10月の「臓器移植法」施行以前の昭和59年5月の正式発足から今日まで、心停止後の腎臓提供者の登録の拡大にご尽力下さっています。「臓器移植法」以前の「腎臓・角膜の移植に関する法律」により、今も、腎臓は、心停止後家族の同意があれば、提供していただける事になっています。

# 各地のたより

## 留萌

### 「平成21年度定期総会開催」

4月19日(日)午前11時より留萌地方水無人腎友会、定期総会を「Cーレストラン」において開催いたしました。平成20年度の事業活動報告、会計報告、会計監査報告をした後、平成21年度の活動計画案、予算案等を審議し無事に終わる事ができました。その後、その場において慰労会を実施。食事をしながら、「又、今年も総会参加人員が少ないね。」と、



話が出、来年こそは会員を増やし、総会や旅行等の行事にたくさんの方が参加するように努力しようという話し合い、又今年も元気に明るく楽しく頑張ろうと願い、総会と慰労会を無事終了することができました。

(報告 浦田 光男)

## 苫小牧

### 「第35回定期総会・懇親会」

4月26日(日)グランドホテルにおいて参加者53名の出席で定期総会と懇親会を開催しました。菊地会長の挨拶



カラオケです。今回の景品は豪華で、お米、ヨーグルツペを提供して下さった幹事さん達がいます。景品をめぐり楽しい時間をすごしました。来年も元気に集いましょう。

(報告 大友 恵美子)

## 十勝

### 「定期総会・移植懇談会終わる」

去る4月26日、とちちプラザ401号室に於いて第25回とちち腎友会定期総会が開催されました。

引き続き来賓で顧問の岩田市議、全腎協北海道ブロック担当の三上理事、岩倉市長の祝辞があり平成20年度の事業報告、決算報告がおこなわれ平成21年度事業計画案、予算案が発表され拍手で承認されました。

続いて懇親会が行われました。今回のアトラクションは、ポリネシアダンスです。まずは、「アロハ」の元気いっぱいあいさつで登場です。真っ赤やピンク、羽のついた衣装でいきいきと笑顔でまた情熱的に踊って下さいました。隣の席の人とハワイにみんなでいきたいねと話しました。みんな元気をもらえたのではないのでしょうか。続いてビンゴと

当日は会員、家族50名と御来賓の方々7名の参加があり黙祷、来賓挨拶の後、総会に入り20年度事業報告、収支決算報告があり拍手をもって承認されました。役員改選も決まり予定通りの時刻で総会は無事終了しました。昼食を取り午後1時からは「とちち腎移植懇談会」があり、北海道移植者協議会(キドニー)の松浦会長他3名が来帯され、帯広市在住の2組の方に実体験を話して頂きました。(夫婦間移植の方と親子間移植の方)

帯広市は移植施設もなく、又、移植に関する色々な情報がとても少ない様に思います。今回のこの催しには医療スタッフはじめ多くの参加者があり、移植に対する関心の深さも



物語っている様に思いました。会場の椅子が足りなくなる程の大盛況で改めて生体腎移植を考えた方もいたのではないかと思います。

(報告 小笠原 和枝)

## 岩見沢

「腎友会岩見沢クリニック行事について」

5月3日、お花見と日帰り入浴を始めて計画しました処、13名の参加をみました。

当日、午前10時に病院までバスに迎えに来てもらい美唄の「東明公園」に向いましたが、桜はまだ三分咲きぐらいということ、お花見は早



かった様です。美唄の「ゆーりん館」という日帰り入浴施設に着いて、玄関前で記念写真を撮りました。それから部屋に到着して本年度の患者会総会を行いました。20年度決算事業報告、21年度の事業案、予算案などの承認をいただき総会を終わり、11時半頃まで温泉に入ってもらいました。ヌルヌルのコーヒー色した温泉はかけ流しで、施設もきれいで皆さんに喜んでもらいました。12時半から会食をしましたが、この料理も皆様満足えた料理で、喜んで一時を過ごしていました。

事業計画の中で、一泊旅行も毎年行っていますが、本年は10月10、11



## 三笠

「行楽の秋をシシャモの味で堪能」

平成20年10月26日三笠腎友会の事業として鶴川町の名産として名高い

日の予定で「第二水亭」に行く予定になっていました。昨年は30名程参加で、今年も同じぐらいの参加を期待している処です。日帰旅行もこれから続けていくことに参加者も多くなっていくことと思います。午後3時に「ゆーりん館」を出発して「東明公園」に寄ってもらい、お花を少し見て無事に帰って来ました。

(報告 近江 昭人)

「シシャモ」を味わってみたいという会員の意見で当日会員16名中比較的元気な会員7名が参加して会長の車で午前9時三笠を出発した。この日は、朝方冷え込んで小雨も降っていたが途中で天気も持ち直した、紅葉も過ぎて沿線の景色も寒々しいが私にとって10年ぶりのことで過去の記憶を思い出しながらどれも新鮮に見えた。特に追分町は企業の進出で新築の家が立ち並び様変わりしたのを目の当たりにして社会構造の移り変わりを実感した。

午前11時頃鶴川町で有名な料理店「灯泉房」に到着したが観光客がびっしりと行列を作り、申込みから店の手違いもあってテーブルについたのは12時半だった。空腹だったので刺身やてんぷら等シシャモづくしの「シシャモ御膳」の味を楽しんだ。

帰り道で「道の駅」やシシャモを販売している店に立ち寄り、家族のお土産を買って、途中で厚真温泉に立ち寄り、冷えた体を温めてロビーでそれぞれの病状や悩みなどの情報交換をして「勉強会」を開催した。午後3時半に三笠に到着したが、意義ある旅行で満足して帰ってきた。

(報告 森川 潤二)

## 札幌

「札幌市障がい者交通費助成見直し」に対する札幌腎友会の活動

野山の緑が日々に濃く映るこの頃、私も札幌腎友会で事務局の仕事を始め、初めてそろそろ一年になります。まだまだ解らない事ばかりで苦悩の日々を送っています。札幌には多くの透析患者がおりますし、透析施設も多く、またそれなりに問題も多くあります。その中でも一昨年(平成19年10月)に札幌市行政改革案が発表され、平成20年2月には、障がい者交通費助成制度見直し案が発表されました。

### 重度1・2級の場合

現行

福祉乗車証(無料パス)、タクシー券(39,000円)、ガソリン券(30,000円) いずれか1つを選択

見直し案(平成20年2月)

福祉乗車証廃止。タクシー券(24,000円)、ガソリン券(24,000円)、福祉割引ウイズユーカード(市助成24,000円、実質52,800円分) いずれか1つを選択



札幌市障がい福祉課と役員 意見交換会

札幌市の交通費の助成は、全道各地の助成に比して多いものであります。この案は助成を大幅に削減しようとするものでした。札幌腎友会では、透析の通院に必要とされる交通費の負担が増えることにより、生活が今以上に苦しくなると、患者の生活を守るため削減案の撤回を要求する市長への要望書、また市議会の署名をつけた陳情書の提出(署名は、会員・患者の多大な協力により、最終5,285筆)、議会では鈴木会長が主旨説明を行いました。また、腎友会独自の市障がい福祉課との意見交換会(平成20年6月)も開催し、会員の生の声を直接市側に伝えました。他の障害者団体とも意志を統一

し、「札幌市の障がい者交通費助成削減に反対する連絡会」を結成、上田札幌市長との直接懇談も実現、白紙撤回を要求しました。また、連絡会が提出した市長への要望書の賛同団体は現在56団体にもなり、難病連にもご協力をいただいています。

さまざまな反対運動の結果、本年度(平成21年度)は見送り、当初削減予定の23億中7億は予算を確保し、事業規模をそのままにとりました。これは私たちの運動の成果です。市側は内容を見直した上で来年度(平成22年度)からの実施を検討しておりますが、今年5月に行われた市障がい福祉課と札幌腎友会役員7名の意見交換会では、1・2級(透析はほとんど1級)は現状を維持、福祉乗車証は存続、タクシー券・ガソリン券についても現状維持の方向とのこと。しかし3・4級に関しては助成額を削減する意向もあり、問題は大きいと思われま。7月中旬の市議会厚生委員会ですら新しい案が発表される予定。後は市長の最終決断を待つばかり。今後も私たち障害者の事を理解し、より良い決断をされる事を切に願っています。

(報告 坂 孝光)

## 透析用語の口解説 その②

### ヘパリンなどの血液凝固阻止剤の話

透析をするためには、血液を体外に導き出すため、血液を固まりにくくする薬が必要です。主に3種類を製品名でみてみましょう。

#### (1)ヘパリン

一般的に使用。作用は数時間持続、透析後も多少残る。

(2)フラグミン、クリパリン、ローヘパ、ミニヘパ、ローモリン  
ヘパリンより体内出血を助長することが少ない。

(3)フサン、ファモセツト、コアヒビター、ナオタミン、ベラブ、ナファタット、ナオタミン、ナモスタット

約数分間作用。出血を伴う症状や手術直後も透析可能。

※鼻血が出た、歯茎から出血している、便が黒い・赤い等、出血が疑われる時は、透析前に必ずヘパリンのことも含めて先生・スタッフに相談!!



# 退任のごあいさつ

## 「感謝状をいただきて」

副会長 山口 信子（苦小牧）



皆さん、こんにちは。第32回道腎協総会開催は副会長を仰せ付かっていた山口信子です。

幹事平成9年～10年、運営委員平成11年～12年、副会長平成13年～20年迄たずさわってきました。その間、皆さんはじめ各医療機関、各関係各位の方々には、何かとお世話、ご配慮をいただき心より感謝申し上げます。

お陰様で会議等には任期中は2回程休ませていただきましたが、

あとは、家族の協力もあり、元気で楽しく勤めさせていただきました。さて、私と道腎協との関わりといえば苦小牧腎友会の副会長をしている時に、道腎協の幹事として、会長になってからの7年間は、運営委員と副会長になり担ってききました。

道腎協の仕事は、自分自身の活動であると思い、熱い気持ちでいつも人との触れ合いを大切にしたいという思いで多くの方と接してきました。その間には、出会いもありましたが、悲しい別れもありました。飛ぶように過ぎてゆく日々の中で当初副会長4名でしたが、途中、旭川の青柳さん、札幌の柳沼さんを失い私的にも最愛の母を亡くしたりで、心が動揺した時期

もありましたが、平成15年に苦小牧で第26回道腎協大会を開催することができました。当時、130名の会員さんの出席があり嬉しい思い出として心に残っております。又、全国大会にも秋田、京都、

富山と参加し、全国の同じ仲間から、元気をいただき、もつと頑張つて何かをしなければという「気」にさせられました。道腎協の仲間との歓談の折には、透析に関する実体験の事柄、薬のことなど自分の病気・日常を如に過ごすのが良いのかを知る近道だったと思っております。

今、全道的に会員さんが減少し、入会する患者さんの数が低迷しているので地域の活性化という意味で、先人、諸先輩の方々が命と引き換えに築いてくれた医療制度や社会福祉制度が、これ以上後退しない様に、そして後期高齢者医療制度、透析診療報酬改定は、私達透析患者が声を上げなければ、ますます負担を私達に突きつけてくると思うし、大変なこの時代だからこそ、皆さんで力を合わせ

ループ強化を密にして知恵を出し合って、「良い透析」をする為に私達一人ひとりが腎友会活動の必要性を認識して、自分自身の活動であることを理解して入会していただけたらと思います。

又、生涯この治療を続ける者として、今後も全腎協、道腎協の活動と共に腎友会活動を側面的にもお手伝いできたらと思っております。これからは患者会の真価が試される時代に入ったと思います。

最後に、最近の青年部の方々の目覚ましい活躍振りや、諸行事に於ける若さの「行動力」が明日への患者会の明るい未来を担ってほしいと願っています。

そして、この度道腎協役員になられた方々、どうぞお身体ご自愛の程、そして色々な意味でエールを送りたいと思います。



# 『在宅血液透析(HHD)体験記』

柳瀬 英 樹 (青年部副部長・旭川)

## ① 在宅血液透析導入のきっかけ

最初は、透析の機械なんて専門家しか扱えないだろう、ましてや針を刺すことなんて絶対に無理だろうと、話半分に聞いていました。しかし、医師から、在宅血液透析は、5時間や6時間などの長時間透析、毎日2時間や3時間などの頻回透析が可能であるというのを聞き、透析量が増え透析間隔が短くなることで体調がよくなるかもしれないという考えから、やってみようという気持ちになりました。また、血液透析、腹膜透析、腎移植と様々な治療経験をしてきた私にとって、この際出来る限りの治療をやってみようと思ったのも理由の一つです。

本人が希望していても、介助者が必ず必要なので、同意してくれなければ始めることはできません。私の場合、母親に協力してもらうことになるので、医師やスタッフとの面談をおこない、理解してもらいました。

そして、介助者には負担をかけず、なるべく最初から最後まで自分一人で行うことを前提として訓練をしようように頼みました。訓練の時間は、仕事などの関係もあり、いつもの週3回の透析日に、治療をかねておこなうことにしました。トラブル発生時の対処法、原因などをしっかりとスタッフから習い、何とか計24回の訓練で終了しました。

## ② 自宅改修工事と透析装置の設置

電気容量増設と、水道配管工事、床が畳だったので、一部フローリングに改造し、工事は1日で終わりました。工事費は約10万円前後です。

## ③ 物品搬入

私の場合は、透析で使用する物品は、1ヶ月に2回、スタッフが病院から届けてくれます。特に1箱(A液、B液合わせて12L)の透析液を1回の透析で使用するので、かなりのスペースを要します。ダイアライザーや血液回路、生食、注射器やテー

## ④ 在宅血液透析開始

最初の1週間ほどはスタッフが何度か様子を見てくれましたが、以降は1人でやることになりました。3週目を過ぎてから、隔日透析で、2日を空けないようにしてみしました。病院透析のころは、2日空きの透析前は身体がだるく、仕事にも多少影響していましたが、それがなくなりました。その後、いよいよ連日透析を開始しました。連日といっても週5日以上、1回につき3〜4時間するようにしました。

必ず、毎回透析開始時、スタッフに携帯でメールします。スタッフとは24時間オンコール体制で、また、何かトラブルや気になることがあれば連絡をし、必要であれば緊急訪問もあります。通院は月に2回で、そのつど血液検査をおこなっています。透析装置の業者も定期的に訪問して点検をします。

毎回の透析の情報、血圧、体調等を記録用紙に記入し、自己管理しています。また、ろ過装置の簡易的な水質検査も自分でおこなっています。

す。仕事も今まで、通院の関係上、無理をいってシフトを変えてもらったりしていたのですが、今では自由に決めてもらっています。体調は以前のように波がなく安定し、身体が軽くなったような気がします。

透析量も週15時間以上を目標にしています。透析の質を向上できることがHHDの利点でもあります。自分で好きな時間に透析をすることができ、自由な時間が増えました。食事制限もかなり楽になりました。母の介助もとても助かっています。

## ⑤ 水道、電気料金

















水道は、在宅血液透析を開始してから、ほぼ5倍使用しています。料金は1.5倍くらいに上がりました。



表中の記号は、㊦…エネルギー、㊧…たんぱく質、㊨…カリウム、㊩…リン、㊪…塩分の略です。Trとは微量の意味です。

学 習  
コーナ-

飲み物のカリウムやリン、かしく知って楽しみましょう。  
自己コントロールの範囲で、水分量にもご注意を!!

<p><b>コーヒー</b> 浸出液・150g コーヒー用ミルク・5g 砂糖・6g</p> 	<p><b>レモンティー</b> 浸出液・150g レモン汁・5g 砂糖・6g</p> 	<p><b>ココア</b> ビュアココア 6g 牛乳・155g 砂糖・6g</p> 	<p><b>カフェオーレ</b> 浸出液・75g 牛乳・77g 砂糖・6g</p> 
1杯(161g中) 100gあたり	1杯(161g中) 100gあたり	1杯(167g中) 100gあたり	1杯(158g中) 100gあたり
㊦ 41 kcal 25 kcal	㊦ 26 kcal 16 kcal	㊦ 143 kcal 86 kcal	㊦ 78 kcal 49 kcal
㊧ 0.5 g 0.3 g	㊧ 0.2 g 0.1 g	㊧ 6.2 g 3.7 g	㊧ 2.5 g 1.6 g
㊨ 100 mg 62 mg	㊨ 17 mg 10 mg	㊨ 401 mg 240 mg	㊨ 165 mg 104 mg
㊩ 18 mg 11 mg	㊩ 3 mg 2 mg	㊩ 184 mg 110 mg	㊩ 77 mg 49 mg
㊪ Tr Tr	㊪ 0 g 0 g	㊪ 0.2 g 0.1 g	㊪ 0.1 g 0.1 g
<p><b>炭酸飲料・コーラ</b></p> 	<p><b>オレンジ100%(濃縮還元)</b></p> 	<p><b>乳酸菌飲料・殺菌乳製品</b></p> 	<p><b>乳酸菌飲料・乳製品</b></p> 
1本(368g中) 100gあたり	1本(263g中) 100gあたり	1本(365g中) 100gあたり	1本(69g中) 100gあたり
㊦ 144 kcal 39 kcal	㊦ 110 kcal 42 kcal	㊦ 157 kcal 43 kcal	㊦ 49 kcal 71 kcal
㊧ 0 g 0 g	㊧ 1.8 g 0.7 g	㊧ 1.1 g 0.3 g	㊧ 0.8 g 1.1 g
㊨ Tr Tr	㊨ 500 mg 190 mg	㊨ 44 mg 12 mg	㊨ 33 mg 48 mg
㊩ 59 mg 16 mg	㊩ 47 mg 18 mg	㊩ 29 mg 8 mg	㊩ 21 mg 30 mg
㊪ Tr Tr	㊪ 0 g 0 g	㊪ 0 g 0 g	㊪ 0 g 0 g
<p><b>玉露</b></p> 	<p><b>せん茶</b></p> 	<p><b>ほうじ茶</b></p> 	<p><b>ウーロン茶</b></p> 
1杯(50g中) 100gあたり	1杯(80g中) 100gあたり	1杯(80g中) 100gあたり	1杯(200g中) 100gあたり
㊦ 3 kcal 5 kcal	㊦ 2 kcal 2 kcal	㊦ 0 kcal 0 kcal	㊦ 0 kcal 0 kcal
㊧ 0.7 g 1.3 g	㊧ 0.2 g 0.2 g	㊧ Tr Tr	㊧ Tr Tr
㊨ 170 mg 340 mg	㊨ 22 mg 27 mg	㊨ 19 mg 24 mg	㊨ 26 mg 13 mg
㊩ 15 mg 30 mg	㊩ 2 mg 2 mg	㊩ 1 mg 1 mg	㊩ 2 mg 1 mg
㊪ 0 g 0 g	㊪ 0 g 0 g	㊪ 0 g 0 g	㊪ 0 g 0 g
●醸造酒でエキス分が多い。カリウム、リンの含有量は淡色く黒くスタウト。	●エキス分が比較的少なく、カリウム、リンの含有量も少ない。	●原材料がぶどうの醸造酒でカリウムが多い。赤は白、ロゼより、かなりカリウムが多い。リンは3種同じ位の含有量。	●醸造酒だが米が原材料で、比較的カリウム、リンが少ない。清酒の種類による差はほとんどない。
<p><b>ビール(淡色)</b> 中1缶</p> 	<p><b>ビール(発泡酒)</b> 中1缶</p> 	<p><b>赤ワイン</b> ワイングラス1杯</p> 	<p><b>清酒(純米酒)</b> 1杯</p> 
1杯(347g中) 100gあたり	1杯(347g中) 100gあたり	1杯(80g中) 100gあたり	1杯(180g中) 100gあたり
㊦ 139 kcal 40 kcal	㊦ 156 kcal 45 kcal	㊦ 58 kcal 73 kcal	㊦ 185 kcal 103 kcal
㊧ 1.0 g 0.3 g	㊧ 0.3 g 0.1 g	㊧ 0.2 g 0.2 g	㊧ 0.7 g 0.4 g
㊨ 118 mg 34 mg	㊨ 45 mg 13 mg	㊨ 88 mg 110 mg	㊨ 9 mg 5 mg
㊩ 52 mg 15 mg	㊩ 28 mg 8 mg	㊩ 10 mg 13 mg	㊩ 16 mg 9 mg
㊪ 0 g 0 g	㊪ 0 g 0 g	㊪ 0 g 0 g	㊪ 0 g 0 g

『どうじん』新編集委員紹介

皆さん、よろしくお願ひします!!

道東グループ



長江 昌子  
(釧路)

石垣島など、島巡りをしたのですが、風も強く、雨もすこく、寒い沖縄でした。(暑いと思ひ薄着で行ったのに...)海の色も空の色も、釧路の海や空と同じだと思ひました。ガツカリです...

今回は青い大空、透き通った青色の海を期待したいと思ひます。

透析を始めて、1年9カ月になります。あつと言う間に過ぎて行ったように思ひます。シャントの血管がなかなか太くならず穿刺には、苦勞しました。私の通っている病院は、平成19年の12月に出来たばかり、新しい綺麗な病院です。若いイケメンの臨床工学技士さんや、若く、かわいいチャームングな女の子も2名ほど居ます。(迷惑かけました)透析の事は、これぐらいとして、楽しい話に移りましょう。旅行が好きで、5月の連休に沖縄に行つて来ます。数年前に行つた時は雨降り水族館などは出来ていませんでした。

道北グループ



柳瀬 英樹  
(旭川)

どこまで、出来るのか分かりませんが、ガンバリます。ドライブをして沖縄を楽しんで来たいと思ひます。

青の洞窟シユノーケリングと熱帯魚と遊ぶ美ら海シユノーケリングを経験したいと思ひます。(初めてです...)

今回、『どうじん』の編集に携わ

道央グループ



久原 幸江  
(札幌)

らせていた、たぐことになった旭川の柳瀬です。私は、血液透析、腹膜透析、腎移植と経て、現在、在宅血液透析を導入し、透析年数も21年目を迎えました。在宅血液透析は、穿刺や準備など、全て自分でやらなければいけないので、大変な面も多いのですが、透析量の増加により、体調が良好で、長く続けていけたらと思ひています。

私に編集委員が務まるか心配でしたが、皆さんの力を借りて、私自身が得た体験や、発見、また多くの方々から学んだ情報を提供できればと思ひます。編集委員の諸先輩方々のご指導を受けながら、精一杯がんばつていく所存でございます。どうぞよろしくお願ひいたします。



道腎協の大きな流れとして、本年度より「地域腎友会活動の4グループ化」がいよいよスタートしました。当然機関誌『どうじん』の編集委員も各地域から新しい人も加わり、地元の色を生かした様々な話題や感動の記事が満載されることでしょう。会員の皆さん楽しみに待つていてください。

札幌の話題は、桜・梅等花の時期が終わるとライラック祭り、よさこいソーラン、札幌祭り、大通りでのピアガーデン：雪祭り等ありすぎて、何が中心やら焦点がポヤケてきます。その上から次と事件やら事故等目が回りそうです。

患者組織の活性化は勿論のこと、自分自身の脳の活性化のためにも(脳は嘘をつかないと言う)この機

# 事務局通信

## ご計報

会に編集委員の皆様と共に、更に親しみ易いどうじんの作成を、切に願っております。どうぞよろしくお願いいたします。

### 道南グループ



福留夕起子 (室蘭)

道腎協の道南グループ化に伴い、この度編集委員になりました室蘭地方腎友会の福留です。

透析を受けるようになってから、あつという間に今年で11年目になりました。

会の活動にも積極的に参加し、お互い助け合う仲間も増えました。仲間やスタッフとの交流の中でも自分の意識をたかめ、少しでも会の活動を通して社会に恩がえがしたいと思います。

尚、原稿のご依頼をお願いした時には心よくお引き受け下さいませようよろしくお願い致します。

## 新しい高リン血症治療剤炭酸ランタン

### 製品名ホスレノールが4月から発売

梅原 孝之 (青年部長・旭川)

今年で透析歴が10年目となり、現在は5時間血液透析をQ B (血液流量) 250 ml/分の設定で受けています。身長が169 cmでDWが73キロですが、一定の透析量を確保しているのではと思います。しかし如何せん食の旺盛が透析量に勝っているようで、中々リンの値が下がらずにいました。炭カルとレナジェルをかなりの量服用していたのですが、それでもリンの値は、良くて8 mg/dl (後、単位省略) の台辺りをウロウロとする状態の中、インターネット等での情報で噂に聞いていた、炭酸ランタン (製品名ホスレノール) が処方される事になりました。レナジェルの服用を止め、炭カル2錠とホスレノール250 mg 1錠を食後に服用という形になり、当初の検査ではリンの数値に目立った変化がなかったように思うのですが、おおよそ3週間前ほど経ってから

行った定期の血液検査でリンが6の台になりました。その間食事の内容には特に変化は無く、相変わらずの状況だったので、やはりホスレノールの効き目だろうと感じました。

更に少し回数を置いた検査では、リンは4台となり以降は時々6台になりつつも、ほぼ4の台辺りで推移しています。食事は、リンが8の台だった頃とあまり変わっておらず、副作用も少なく、自分なりに気分もおなかも満足のいく食事をし、ストレスも感じない状態です。

ホスレノールだけの力でリンの数値を適正にするのは難しいかもしれませんが、透析量をなるべく多く確保するなどの基本を押さえた上で、あと一步の部分を補うためには非常に有効な薬ではないかと感じました。

## お知らせ

ご冥福をお祈りいたします。

平成13年〜16年まで幹事、平成15年〜16年まで社全腎協正会員、平成17年〜19年まで社全腎協北海道ブロック担当理事として活躍されました。



栗山 尚倫氏 (享年72歳・釧路)

平成21年5月18日ご逝去されました。

## 第36回(財)北海道難病連全道集会 札幌大会

日時 平成21年8月1日(土)

2日(日)

場所 かでる2・7

※2日(日)

腎臓病部会として、道腎協では医療講演会を開催します。

# 事務局活動経過報告

- 11月12日 『お正月飾り』案内文書、カタログを各地域腎友会へ発送  
 17日 道庁訪問（巨木事務局長）  
 福祉部総務課 意見交換会について  
 医療業務課 腎キャンペーンに対する補助について  
 病院管理局 紋別・北見・羽幌病院の現状について  
 25日 臨時運営会議及び道との意見交換会の案内文書を発送  
 27日 第28回腎キャンペーン報告書を全腎協へメールにて送信  
 28日 透析患者通院実態調査協力の御礼状発送  
 12月1日 第2回組織検討委員会報告書を役員・各地域腎友会へ発送  
 全腎協吉野理事からの自立支援法についてのメール文を各地域腎友会へ発送  
 2日 “ぜんじんきょう” 声のテープNo.230を発送  
 3日 道健康推進課特定疾患グループ渡辺主直に新型インフルエンザウイルス対策における透析患者への対応を問い合わせ  
 4～5日 北海道透析患者実態調査用紙・回収用封筒印刷作業（4,000部）  
 9日 北海道透析患者実態調査用紙・回収用封筒を各地域腎友会へ発送  
 10日 “どうじん” 第123号発行  
 15日 北海道透析患者実態調査用紙・回収用封筒を個人会員へ発送  
 保健福祉部総務課 京谷主直と意見交換会打合せ  
 道議会自民党・民主党・公明党に機関誌“どうじん”を配布、今後控室に展示を要望  
 16日 臨時運営会議開催  
 道との意見交換会実施（11名参加）  
 24日 臨時運営会議報告書を運営委員に発送  
 活動状況報告書、各施設会員数・患者数調査依頼文を各地域腎友会へ発送  
 北海道院内臓器移植連絡調整者（移植コーディネーター）名簿を運営委員・各地域腎友会へ発送  
 1月5日 全腎協からの「後期高齢者医療制度の自己負担額の見直しについて」のFAX文書を各地域腎友会・副会長へ郵送  
 6日 “ぜんじんきょう” No.231発送  
 8日 苫小牧腎友会へ入会のすずめリーフレットを400部発送  
 9日 第3回組織検討委員会案内文書を組織検討委員へ発送  
 13日 全腎協を訪問（巨木事務局長）  
 薬原理事に広域化・連携構想に対する道腎協の行動説明金子副会長に8月開催予定のシンポジウムへの協力支援について要請  
 21日 全腎協佐野編集委員を市立砂川病院高塚先生に案内（巨木事務局長）  
 道庁病院管理局大岩主幹に道立北見病院内科医退職に伴う透析室の維持について電話確認（巨木事務局長）  
 23日 平成21年度地域助成金申請書、平成21年・22年度役員推薦状提出依頼の文書を各地域腎友会へ郵送  
 26日 全腎協へ国民健康保険証の臓器移植意思表示欄導入状況調査票、障害者の自動車税減免調査票をFAX送信  
 27日 “医療通信” 第25号を役員・各地域腎友会へ発送  
 28日 全腎協からの「介護保険の見直しについて」メール文を運営委員・各地域腎友会へ発送  
 バクスター社根本氏来局 8月開催予定のシンポジウムへの協力依頼（巨木事務局長）  
 2月2日 道庁訪問 健康推進課長尾主直・山本主直とCKD協議会設置について面談（全腎協三上理事、巨木事務局長）  
 3日 国会請願書名発送（全腎協47,129筆、JPA25,326筆）  
 6日 第3回組織検討委員会討議資料・資料1を各組織検討委員へ発送  
 9日 第4回運営会議案内文書を運営委員へ郵送  
 16日 国会請願書名追加（全腎協172筆）を郵送  
 21・22日 第3回組織検討委員会開催  
 27日 第3回運営会議討議資料・資料No.1を運営委員へ郵送  
 3月3日 国会請願署名追加（全腎協171筆、JPA11筆）を郵送  
 4日 全腎協からの自立支援についてのFAX文書を、各地域腎友会へ郵送  
 7・8日 第3回運営委員会開催  
 9日 “ぜんじんきょう” No.232発送  
 10日 国会請願署名追加（全腎協10筆）を郵送  
 12日 第3回組織検討委員会報告書を役員・各地域腎友会へ郵送

- 活動状況報告書用紙（1月～3月分、平成21年度年間活動日程表、腎キャンペーン用紙・ゼッケン調査票を各地域腎友会へ郵送）  
 道難病連会計監査（三上会計・福原監査）  
 13日 北海道新聞社吉田氏と面談 旭川CKDシンポジウムへの協力要請（巨木事務局長）  
 道新記事（公立4病院へ交付金打ち切り）について、道医療政策課 浦東氏に電話確認  
 16日 平成21年度第1回ブロック会議案内文書を役員・地域腎友会へ発送  
 17日 北海道透析患者実態調査票 回収分をかがやき工房へ発送  
 18日 “どうじん” 第124号を発行  
 23日 第3回運営会議報告書を運営委員へ郵送  
 29日 富良野腎友会総会へ出席（小平運営委員）  
 30日 バクスター社根本氏 来局 旭川CKDシンポジウム打合せ（巨木事務局長）  
 4月7日 平成21年度第1回ブロック会議討議資料・資料を発送  
 13日 北クリニック栄養士佐々木先生と面談（巨木事務局長）  
 バイエル・レシビコンテスト実施について相談  
 14日 個人会員へ平成21年度会費納入のお願い文書を郵送  
 15日 道・医療政策課業務グループ北山主直と面談（巨木事務局長）  
 道と共に、日ハムキャラクターでドナーカード製作依頼をしたいと要望する  
 18・19日 平成21年度第1回ブロック会議開催  
 22日 国会請願署名追加（JPA910筆）郵送  
 23日 第32回定期総会ポスター、全腎協全国大会ポスターを各地域腎友会へ発送  
 第32回定期総会案内文書を発送  
 ブロック会議（総会打合せ）・交流会案内文書、機関誌編集会議案内文書を発送  
 26日 小樽後志地方腎友会総会へ出席（巨木事務局長）  
 苫小牧腎友会総会へ出席（三上会計）  
 30日 “どうじん” 第125号発行  
 道議会各党派へ第32回定期総会案内文書を持参（巨木事務局長）  
 道保健福祉部総務課訪問 高橋知事へ第32回定期総会案内文書を持参（巨木事務局長）  
 5月7日 “ぜんじんきょう” No.233発送  
 12日 「入会の案内」北海道版印刷作業（10,000部）  
 13日 平成21年度第1回ブロック会議報告書を全腎協へメールにて送信  
 市民公開シンポジウム慢性腎臓病（CKD）～講師依頼文書を旭川医科大学中川先生、旭川赤十字病院和田先生へ郵送  
 14日 平成21年度ブロック会議報告書を役員へ発送  
 第32回定期総会 案内チラシを江別腎友会・小樽後志地方腎友会へ発送  
 15日 市民公開シンポジウム慢性腎臓病（CKD）～後援依頼文書を持参・郵送  
 19日 巨木事務局長出張  
 砂川市立病院、石田クリニック、滝川市立病院、赤平市立病院を訪問  
 透析患者へ患者会入会のしおりの配布を依頼  
 30日 ブロック会議（総会打合せ）、4グループ毎交流会の実施  
 31日 第32回定期総会、医療講演会開催

## 編集後記

今回の新型インフルエンザ発生における、マスコミの対応については、冷静さを欠くと思われることが多々目につきました。徒に不安をおおっている様にも思えます。常に冷静な目を持ち続けたいと思います。

とはいえ私達透析患者は常日頃から（特に透析室において）セキエチケットを身につけたいと自戒されました。

（巨木）

# 皆様の健康生活をサポートします



合成保存料無添加品

配合栄養成分(1本50mlあたり)

コエンザイムQ10	30mg
リコピン	1.2mg
ビタミンE	13mg
ルチン	30mg
EPA	22mg
DHA	9mg
ビタミンB1	2mg
パントテン酸Ca	2mg

栄養補助食品 1箱:内容量60粒  
ソフトカプセル(1粒400mg)  
1日の目安量:1~2粒

販売価格  
1箱 3,850円(送料・税込)

## エルピス 栄養ドリンク

販売価格  
1箱50本入り 10,500円(送料・税込)  
1箱10本入り 2,490円(送料・税込)

栄養機能食品 内容量:50ml/瓶  
1日の目安量:1本

## コエンザイム粒



エルピスは、皆様に不足しがちな栄養成分をバランスよく配合した栄養ドリンクです。

コエンザイム粒は、エルピスに不足する水に溶けない栄養成分をあつめたカプセルです。

皆様のカラダを健康に保つために併せてご利用ください。

ご購入・お問い合わせは

Elpis エルピス株式会社  
〒533-0033 大阪市東淀川区東中島1丁目18-27

無料電話  
0120-393-578

(受付)平日9:00~18:00、土・日・祝休業

FAX 06-4809-5575 (24時間受付)

Eメール elpis@joy.ocn.ne.jp

ホームページ http://www.12.ocn.ne.jp/~elpis/

## 皆さまからのお便り イキイキ元気伝言板

透析に入って一番厳しく感じたのが水分制限です。でも透析一年半にもなると、段々と工夫が判ってきて、看護師に体重超過について言われることも少なくなりました。私の楽しみの一つは透析から帰ってエルピスを飲むことです。ちょっと量的に物足りなく思いますが、一気飲みするには適量ですね。透析後半の血圧低下や倦怠感が軽くなり、体調が良くなってきました。それと便通にも良いみたいです。

滋賀県 68歳 女性 透析歴1年



エルピスを利用する前は、からだがダルイし、痛みが方々にでるし、すぐに疲れてしまうといった風でいつも体調が悪かった。友人からすすめられて2年ほど前から飲み始めたが、いつから改善したのかわからないけれど、今では体調がずっと良くなっている。飲んでいても効果がゆっくりなので、友人から言われるまで分らなかったほどだ。貧血に良いし、栄養補給と体調を維持するために続けて利用するつもりです。

北海道 70歳 男性 透析歴15年



最近、なんとなくカラダが重く感じる、カラダが冷える、透析の時に血圧が下がる、透析の疲れが残る、夜に足がつるなど以前と違って体調が悪くなった。'なんでやる'と考えた時、1ヶ月ほどエルピスを飲んでいないことに気づいた。飲んでいても何にも効果ないと思って止めていた。飲み始めた2年前のことを思い出すと、足のツリや貧血、透析後の倦怠感などで随分体調が悪かった。人間は勝手に、体調が良くなるとチョット前のことでも忘れます。兵庫県 男性 68歳 透析歴8年



風邪の季節がくるといつもピクピクしていました。風邪を引くと血圧は下がり、倦怠感は強くなるなど、毎回の透析が、つらく食欲もなくなってしまい、からだがかたくなると弱って治るまで何ヶ月も掛かってしまいます。今年は幸いなことに一度も風邪を引かず、体調も良く元気に過ごしています。これも昨年からは飲み始めたエルピスのお蔭かなと思っています。気になっていた不整脈も出なくなり、貧血も改善しています。長崎県 48歳 女性 透析歴9年



# みなさんお元気ですか！

医師と共同開発で生まれた  
栄養補助ドリンク「カルフェロ」が  
10周年を迎えました。

カルフェロ誕生10周年  
**10th Anniversary**



全国の腎友会の  
皆様の元気と  
やる気を応援します。

はじめてご購入の方に限り  
お試し用(10本入り)  
通常 2,220円

次回「カルフェロシリーズ」50本以上  
ご購入の際にご利用できる  
**1,000円**金券  
割引クーポン券  
プレゼント

さらに

**1,110円** 送料無料で  
お一人様一回限り 各10本

※感謝キャンペーンは平成21年7月31日まで  
※お1人様1回限り(同一家族1回)  
※お試し平価キャンペーンにはご使用できません



**カルフェロ**  
50mL パナナ風味  
リン2.6mg、カリウム0.5mg

● カルフェロ・マルチ20 各 9,500円  
■ それぞれおトクな定期コースもございます。



**カルフェロ  
マルチ20**  
20mL 100%パナナ風味  
リン0.4mg、カリウム2.4mg



**カルフェロ  
スーパー30**  
30mL オレンジ風味  
リン、カリウムは含まれません

● スーパー30 10,500円

誕生10年 大好評の実績  
天然L-カルシウム含有

L-カルシウム 350mg  
ベータシクタイブ

L-カルシウム 350mg、必須アミノ酸、  
水溶性ビタミン、鉄などに、  
コエンザイムQ10、亜鉛などの  
栄養素をさらに加えました。

昭和48年1月13日 第3種郵便物認可 H・S・K通巻447号  
平成21年6月10日発行(毎月10日発行)

発行所 北海道身体障害者団体定期刊行物協会  
印刷所 大輝印刷株式会社

(購読料は  
会費を含む)

**ベータ食品株式会社**  
〒531-0072 大阪市北区豊崎3-1-22  
TEL.06-6371-7111

お申し込み先 サイ イチニサン  
**0120-831-123 FAX 06-6371-7110**  
受付時間 平日 9:00~18:00/土日祝 10:00~17:00 URL <http://www.beta-k.com>



**健康相談室**  
**0120-771-315**  
受付時間 月~土/10:00~17:00